

新型コロナウイルス感染症対策について

(公社) 日本建築士会連合会事務局

第63回建築士会全国大会広島大会は、新型コロナウイルス感染拡大により、オンライン配信主体での開催と致します。

大会関係者（主催者・来賓・表彰者等）の現地参加者に対しても、以下の感染対策を実施し、安全・安心な大会運営に努めてまいります。

1. 主な感染対策

- 各会場の定員は、1/2 以下に抑える
- 現地参加者は大会関係関係者（主催者・来賓・表彰者等）のみとし、入場を制限する
- 受付は原則行わない等、人と人との接触機会を可能な限り低減
- 会場内は、マスク着用、大声は出さない、手指の消毒、飲食禁止、ソーシャルディスタンス等、基本的な感染症対策を励行
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを推奨
- ワクチン接種（二回）完了者以外には、事前の PCR 検査を推奨

2. 以下の方の入場は制限させていただきます

- 37.5 度以上の発熱のある方（入場時に検温をさせていただきます）
- 咳・咽頭痛・息苦しさ等の症状が認められる方
- 疲労倦怠感や味覚・嗅覚異常など体調が優れない方
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触歴のある方
- 過去 14 日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方、及び、過去 14 日以内に同様の症状にある人との接触歴がある方
- その他、感染の疑いがある方

3. 会場の感染対策

- すべての入口近辺へのアルコール消毒液の設置
- 施設に完備された換気システムによる常時換気（空調機の CO2 センサーにより 1000PPM 以下に自動制御）
- 会場利用毎の清掃、使用備品（テーブル、椅子等）の消毒
- トイレ備え付けのハンドドライヤーの使用中止
- 来場者へのアルコール消毒、トイレ使用後のフタ閉めなどを促すサインの設置
- ソーシャルディスタンスに配慮した会場レイアウト
- 施設スタッフの体調管理、対策の徹底（毎日の体温チェック、マスク着用、手洗い等）

今後の情勢・動向によっては、上記内容に変更が生じる場合もございます。